

北九州市民の会ニュース

シンポdeフェスタ！

11月3日、八幡市民会館大ホールで八幡市民会館と八幡図書館を守る会主催の「シンポdeフェスタ」が行われました。参加者は400人でした。初めに、磯部夕佳里さんによるヴァイオリンと土井夕起子さんによるピアノ演奏が行われました。3曲の演奏が行われ、素晴らしい演奏とその演奏を支える八幡市民会館の音響施設の良さを感じました。



【器楽演奏の様子】

次に、北九州青い空合唱団による合唱が行われました。5曲の合唱を行いました。



【青い空合唱団による合唱の様子】

読み聞かせボランティア「おとぎぞうし」による朗読劇は感動的でした。取り壊されようとする八幡図書館が主人公になり、利用者の声を「八幡図書館物語」という題名で朗読しました。八幡図書館で勉強した人、本を読んで安らいでいた人、思い出の場所になって

いる人など多くの利用者の声があり、多くの人に愛されている場所だということを実感しました。



【八幡図書館物語の様子】

「八幡市民会館と八幡図書館の存続問題を考える会」の自主制作による映像の上映も行われました。「市民会館と図書館～村野藤吾のこだわり」という題名で、市民会館と図書館がどのような経緯で作られてきたのかということを知りやすく映像化していました。村野藤吾は素晴らしい建築家であり、多くの建築家が市民会館と図書館を見に来るなど、建築物としてみても価値のあるものであることがわかりました。



【自主制作による映像】

最後に二宮厚美神戸大学教授による「くらしと文化を守る」記念講演が行われました。二宮教授によると、八幡市民会館と図書館は街並みの一つであり、八幡駅周辺の景観の役割も持っているものであり、取り壊すということは、町それ自体を壊すことになることと話さ

平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

れました。北九州市のお金がないから公共施設を取り壊すという考え方は、その町に住む人の利益を損ねることとなり、結果的にはより多くのものを失うと指摘しました。



【二宮厚美教授の講演】

八幡市民会館と図書館の価値というものを改めて感じる事ができました。歴史的に見ても重要なものであり、八幡という町を守るためにも存続させるべきだと感じました。

現在、市長への八幡市民会館と図書館を残すための要望署名とサポーター登録を行っています。ぜひご協力ください。

(八幡市民会館と八幡図書館の存続問題を考える会 代表 三崎英二 電話番号 093-662-5120)

福岡県平和友好祭2014



【平友祭の全体写真】

11月2日天神福ビルにて、「福岡県平和友好祭2014」が行われました。参加者は全体で30名でした。午前中に分科会を行い、来年5月に行われるNPT再検討会議に先駆けて「核兵器」についての分科会、沖縄県知事選挙も近く行われるため「オスプレイ」についての分科会

がもたれました。



【講演を行う柴藤弁護士】

全体集会では、久留米第一法律事務所の柴藤弁護士による、憲法について講演が行われました。憲法の基本を論理立てて講演していただきました。参加者からも集团的自衛権の宣伝などで、なかなか人に理解してもらえないという悩みも出され、「考え方を強制するのは憲法違反です。まだ、考えが定まっていない人に伝えられればいいと思います。一番身近なところだと憲法を自分の子どもに教えることができれば、憲法を伝えられると考えています」と話しました。その後、天神で署名活動を行いました。

北九州市長選挙を闘うための 選挙確認団体結成総会

日時：11月27日（木） 18:30から

場所：ウェル戸畑 多目的ホール

(当初、黒崎ひびしんホールを予定しておりましたが、総選挙の関係で変更となりました。お気を付けください)

北九州市長選挙に篠田清氏が出馬表明！

ぜひ11月27日の結成総会にご参加ください。